

July

三年 堀井 弘毅

初夏の頃

雨が降つても暑くなる

周囲を巻き込み変えていく

そんな男に

俺はなりたい

# 次のステージへ

三年 庄司 莉帆

コンクールの舞台に  
立つことはできない

だから、悔しさと努力は  
受験につなぐ

今まで仲間とつくりあげたものは、  
無駄ではないと証明するためには

# 最後まで

三年遠藤柚菜

今年はいつもと違うけど  
生活全てが違うけど  
音の響きは変わらない  
がんばる気持ちは変わらない  
今までの全部を受け継いでもらう  
そのために  
私は最後までがんばり続ける

# 水しぶきに

三年 松野 紗英

何度も　何度も　夢にみた　あの舞台に立ちたいと  
何度も　何度も　願い　その舞台に思いを馳せた

それがあがつた水しぶきのようには　ただ消えてしまった今  
何を追い求めればよいのだろう

何を願えればよいのだろう

プールサイドに残つた水しぶきのあとだけが  
答えを知り　導いてくれるのだろうか

扉

二年

三浦

温人

進級して新しい学年になつた  
去年の自分から次の自分へ  
目の前の扉を開ける鍵は  
いつもポケットの中にある  
今、開けば目の前に  
きつといふ。  
次の自分が

# 新しい紙に色をぬる

二年 渡辺 奏怜

二年生になつた

クラスは前までどちがう色

私たちのクラスの色は何色になるのかな  
また新しい色がやって来て私たちの色が

白い紙にぬられていく

虹みたいにキラキラしている

まだ見えない新しい世界がこれから始まる

# 仲間と共に

二年 大風 千亜喜

新しい出会いがあった

部活では新しい役割が増えた

新しい仲間が増えた 新しい陸上部の始まりだ

新しい事に挑戦する 仲間と共に

仲間には良さがある

優しさがある

勇気がある

共に協力してくれる

みんなで手をとり合って支え合うんだ

新しい仲間と共に・・・

# 小さなシャボン玉

二年 麻尾 春香

新しいクラス

離れたりして

新しい友達

大きく成長していく

シャボン玉がふくらむように

そして空高く昇っていく

私の希望もふくらんでいく

私も上を目指して昇っていく

やがてシャボン玉は

精一杯弾けるために

くつついたり

つくる

二年 無着 都和

真っ白で何もない世界を  
私たちが染めていく  
どんな色でもいい  
個性豊かな色一つ一つで  
つくりあげていくのだ

# 僕のノート

一年 秋保 悠斗

「期待」と「不安」、二つの気持ちが重なり合う。ぶつかり合っても、勝敗はつかない。

扉へ一步一歩、歩みを始める。

扉が開いた、期待が爆発した。

けれど足りない、何かが足りない。

ソワソワと ソワソワと 心が鳴っている。

入学式は、僕の二ページ目だ。

# 睡魔

一年 菅原 ひより

私は“やつ”にとりつかれている

そいつは授業中、宿題中のうのうとやつて来る

私はその“やつ”になつかれているのだろうか  
なぜ私に来るなぜ私に来る

そしてなぜ夜ふとんに入るとどつか行く  
せめてテストが近い日は応援してよ

睡魔さん

# ふみ出す

一年

板垣

琉夢

今新しき一步をふみ出す時

大晴朗の朝雲に

胸躍る待望の瞬間

轟く歩調受けつぎて

大行進の行く彼方

鼓動を上げて

前にふみ出す

# 夏とクラス

一年 大道寺 雪音

私のクラスは夏のようだ  
夏の暑さ 気持ちの熱さ  
セミの鳴き声 元気な声  
花火の輝き 個性の輝き  
みんな笑顔のいいクラス

# 輝く笑顔

一年 国井 優美

笑う空 泣いた空

どんな空にも映るのは  
新たな世界を共に歩む

輝きに満ちた

仲間の笑顔

# 新しい仲間

一年 荒井 望

中学校に入学したら  
知らない人がたくさんいた  
でもだんだんなれてきた  
すこしずつ話せるようになつた  
部活の先ぱいとも話せるようになつた  
これからもっとたくさん  
話せるようになりたい